



自由律俳句協会ニュースレター

.....

発行：自由律俳句協会

(このニュースレターでは自由律俳句協会の最新の活動状況をお伝えしていきます)

「第5回自由律の泉賞」投句募集のお知らせ

「第5回自由律の泉賞」への投句を募集します！ 協会の会員（団体会員のメンバーを含む）に加え、会員外の方もご参加いただけます。結社や句会のお仲間、自由律俳句に興味をお持ちのお知り合いなども、ぜひお誘いあわせてご参加ください。

1人2句（未発表の句）を投句していただき、参加会員の互選によって賞を決めます。会員の投句はメールでも郵送でも受け付けます。今回、より広く呼びかけを試みるため、会員外の方については、メールによる参加に限らせていただくことにいたしました。

なお、追って作品と参加者による鑑賞をまとめた冊子を作成し、文学フリマに出展したり、PDF版を協会ホームページでも見られるようにする予定です。結社や句会の枠を超えて皆様の作品を発表し、同好の方たちとより広く交流する機会としてご活用いただければ幸いです。

- 1) 投句：1人2句（未発表の自由律俳句）
- 2) 応募資格：自由律俳句協会会員（団体会員メンバー含む）：郵送またはメール参加
会員外の方も投句歓迎：メール参加
- 3) 選考方法：参加会員による互選（作者名を伏せた選句用詠草集より各人5句ずつ選び、うち1点を選選として集計、得点により賞を決めます）
- 4) 参加費：メール参加（会員外も含む）：無料 ※ただし、選句用詠草集もPDFで送付
郵送参加：投句の際に110円切手2枚を同封（選句用詠草集等の送料として）
- 5) 応募要項

以下の必要事項を、メール参加の場合はメール本文に書き、郵送参加の場合は投句用紙（コピー可）に記入または原稿用紙などに必要事項を書いてお送りください。

①投句2句 ②作者名（読み） ③居住地の都道府県名 ※以上は発表時に掲載します。

④資格区分：会員／団体会員メンバー（団体名）／会員外 のいずれか

⑤連絡先：メール参加の場合は、基本的に投句時のアドレスを連絡先とさせていただきます。

※会員は選句用PDFを受け取れるメールアドレスをお知らせください。

郵送参加の場合は、〒住所、宛名（郵便物が届く氏名）

- 6) 送付先：メール izumi.jiyuritsu@gmail.com（件名に「第5回自由律の泉賞投句」と明記してください）
郵送 〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川 2-9-1-101 平林吉明 宛て

- 7) 投句締切：2026年8月20日（木）必着

※選考後、受賞者にはご連絡をさしあげます。

2026 年 11 月に開催の自由律俳句協会総会にて表彰式を行う予定です（会場未定。東京都内を予定）。

受賞作は協会ホームページや X などでも発表し、受賞者には賞品・作品を掲載した冊子を贈呈します。

（平岡久美子・寺田和可）

★専用の投句用紙を同封しています。郵送参加の場合はご活用ください。

3/28 きょうかいの句会＋作家紹介イベントのご報告

3 月 28 日（土）、昨年に引き続き、オンライン（Zoom）＋対面（実会場：埼玉県 JR 川口駅前「かわぐち市民パートナーステーション」会議室）のハイブリッド開催の句会を実施しました。

投句参加 12 名 24 句より、あらかじめ作者名を伏せた詠草集から各自 5 句、うち 1 句を特選として選句していただき、並選を 1 点、特選を 2 点として集計いたしました。当日は、その集計をもとに平林吉明さんの披講・進行のもと、一句ずつ、その句を選んだ方を中心に感想を述べ合い、鑑賞いたしました。

〈高得点句〉 今日とあしたのことだけスミレタンポポ	平岡久美子
手作りの牡丹餅をくれた人の初彼岸	二条小宵
ふるしんぶん 古新聞に活字小さく亡母の短歌	田中直心
たくさん声聞こえた座敷の今日をしまう	寺田和可

次いで、さいとうこうさんの司会で、黒瀬文子さんから鹿児島県出身で『天街』を創刊し代表を務めた藤後左右（1908～1991 年）を、佐瀬風井梧会長から『層雲』の初代編集者の小澤武二（1896～1966 年）を、それぞれの作品と併せてご紹介いただきました。

藤後左右の口語俳句や五七五に縛られない俳句の模索、小澤武二の短律、散文風、長律、新感覚派的な表現など、それぞれに俳句表現を探究する歩みとともに幅広い作品が取り上げられ、また藤後左右が公害問題などの社会的活動に奔走したことや、小澤武二がもつプロレタリア文学的な一面も紹介されました。個々の句の鑑賞にとどまらず、社会的背景を知ることによって深まる読みや、俳句の形を超えて感じられる俳句としての魅力、時代や立場を超えて自由律を選ぶ人の根底に共通するものなど、ふだんの句会ではなかなかもてない視点で自由律俳句を語り合う機会ともなりました。

（寺田和可）

「第 8 回自由律俳句協会奨励賞」候補者推薦のお願い

自由律俳句協会奨励賞は、会員の皆様から推薦された候補者より選定されます。対象となるのは、「自由律俳句に大きく寄与している」あるいは「その活動が自由律俳句に今後大きく寄与すると思われる」個人または団体です。団体の規模や個人の活動の大きさは問いません。

ふさわしいと思われる候補の個人または団体の推薦をお願いいたします。偏ることなく、公平に、また規模の大小にかかわらず受賞していただくためには、皆様の広い情報網が必要です。心当たりのある方は、ぜひ推薦をお願いいたします。

（佐瀬風井梧）

★ご推薦いただける方は事務局へご連絡ください。9 月末日までをお願いいたします。

「文学フリマ東京 42」 盛況でした

5月4日（月・祝）、東京ビッグサイトにて開催された「文学フリマ東京 42」に出店いたしました。当日は過去最大規模となる1万8千人以上の文学ファンが詰めかけ、会場は終日、熱気と活気に満ちあふれていました。当協会のブースにも多くの方にお立ち寄りいただき、機関誌『自由律の風』をはじめとする当協会の発行物や、委託を受けた句集・アンソロジーなど、多彩な作品を多くの方に手に取っていただくことができました。

ブースでは、初めて自由律俳句に触れる方から熱心な愛好家の方まで広く交流ができ、五七五の枠にとらわれない自由律俳句の魅力と可能性を改めて実感いたしました。また、当ブースに若い世代の方が多く立ち寄ってくださっただけでなく、他ブースでも若い世代が自作の句集を熱心に販売している姿が見られるなど、新風を感じる大変喜ばしい機会となりました。大切な作品を委託してくださった皆様、ご来場いただいた皆様に心より御礼申し上げます。

当協会では、今回の出店で得た新たな刺激を糧に、今後も作品集の刊行やイベントへの参加など、自由律俳句の普及と発展に向けた活動を精力的に続けてまいります。これからも温かいご支援をよろしくお願いいたします。



（さいとうこう）

自由律俳句関連のお知らせ・ご案内

◆山頭火ふるさと館（山口県防府市）企画展「令和8年度 新収蔵品展」

種田山頭火や自由律俳句に関する資料を収集し、後世に残すべく保存している同館で、企画展として近年新たに収蔵した資料のお披露目展示が行われています。山頭火や他の自由律俳人による直筆の句、山頭火の師である荻原井泉水の水彩画など。

＜会期＞ 令和8年4月3日（金）～7月20日（月・祝）

＜関連イベント＞・学芸員によるギャラリートーク

今後の開催日時：7月11日（土）14：00～（30分程度）

・山頭火の句 人気投票企画（企画展に合わせて選出された句の中から投票）

投票期間：6月29日（月）まで ＜結果発表＞7月10日（金）予定

※そのほか、同館では「自由律句会を楽しむ」「自由律句ワークショップ」などの通年イベントも開催されています。

ホームページ：<https://hofu-santoka.jp>

◆最近刊行された句集・自由律俳句関連書籍

▶自由律俳句集『横浜立弓庵句会』 横浜立弓庵句会、2026年3月28日発行。A6判・30ページ。
2023年11月～2026年1月の句会から144句を収載。

▶『年間句集 二〇二五 自由律俳句きやらぼく』 きやらぼくの会、2026年4月10日発行。B6判・82ページ。会員17名各10句、自由席4名各5句のアンソロジーと句評を収載。

自由律俳句協会からのお知らせ

◆「自由律の泉」「自由律の泉賞」への投句送付先について

ニュースレターと一緒にお届けしている投句欄「自由律の泉」と「自由律の泉賞」への投句について、作業分担をしやすいとするため、郵送先を変更させていただくことにいたしましたので、ご注意ください（今回は通常の「自由律の泉」への投句募集はお休みです）。

なお、メール投句はいずれも izumi.jiyuritsu@gmail.com 宛てに一本化し、平岡または寺田が対応させていただきます。

ご理解・ご協力のほど、何卒よろしくお願いいたします。

（平岡・寺田）

◆協会の公式Xより【イベント報告】「#倒置法自由律」開催

X上にて5月9日から17日まで、倒置法を用いた自由律俳句を募るハッシュタグイベントを開催しました。期間中は多くの力作が寄せられ、盛況のうちに終了いたしました。運営にご尽力いただいた白石ポピー様、おのぎのあ様に心より感謝申し上げます。イベントの詳細は次号の機関誌にて特集予定です。皆さま、ぜひ楽しみにお待ちください。

フォロワー数は1,260となりました（2026年6月10日現在）。

（さいとうこう）

◆入会のご案内

自由律俳句協会では、現代の身近な文学として自由律俳句を愛する人の「ゆるやかな結束」を呼びかけ、新たな会員を募っています。下記の事務局までご連絡いただければ申込用紙をお送りします。
eメールで同様の内容を送信いただいても結構です。

年会費：個人会員 4,000円（学生は1,000円） 結社・グループ会員 3,000円

<会費納入先> 郵便振替口座 口座記号番号 00180-9-417884 加入者名「自由律俳句協会」

ゆうちょ銀行 記号10050 番号03963121 自由律俳句協会

他行より振込の場合、支店名：〇〇八（ゼロゼロハチ） 種類：普通 口座番号：0396312

口座名義：自由律俳句協会

自由律俳句協会 事務局

<連絡先> 〒124-0013 東京都葛飾区東立石 4-2-15 ライオンズマンション立石リバーサイド 320 西藤方

※2025年4月より上記の住所に変更になっています。

e-mail: jiyurituhaiku@gmail.com

ホームページ: <https://www.自由律.com> X(旧ツイッター): 自由律俳句協会@jihaikyo